

令和6年度各務原市立那加中学校 学校評価 保護者の方からのご意見

アンケートへのご協力、ありがとうございました。「学校評価」にお寄せいただいた保護者の方からのご意見と、学校としての見解(◇)を掲載いたします。保護者の方からのご意見につきましては、同じ項目の内容をまとめさせていただきました。紙面の都合上、全てを載せることはできませんでしたが、皆様からお寄せいただいた貴重なご意見を、来年度の学校経営に生かしていきたいと考えております。

5 お子さんは、テレビやゲーム、スマートフォン等の使い方について、ルールや時間を決めて、規則正しい生活を心がけている。
・オンラインゲームや SNS について、問題が起きたときに、自分で解決できないのであれば、やるな。と生徒に言っていると思います。 ・スマホに関連した防犯、いじめ、個人情報の対策をして欲しい。
◇SNS 等に関する情報モラルについては、ICT 支援員による情報モラル研修をはじめ、日頃から学級でも指導を継続しています。今後も保護者の方にもご協力いただき、警察等の関係諸機関とも連携しながら、子どもたちがより安全に生活できるよう指導していきます。
9 学校は一人一人に確かな学力をつけるため、わかる授業づくりに向けて、工夫努力をしている。
・学習について、中学校ごとに偏差値に差があると思います。偏差値だけで安心すると高校受験で通用しない。早く気づく事が必要なので、お知らせで配布するなど県内中学校の学力レベルを公開して欲しいです。 ◇中学校における進路指導は、日ごろの学習成績や活動の状況等による生徒の能力・適性、興味・関心等に基づき総合的に行われるべきものであり、テストによる偏差値等に依存した進路指導は行っておりません。また偏差値等に依存して、生徒の適性や希望などを無視して生徒が志望する高等学校を受験させないよう指導したりすることがないように努めています。 ※文部科学省の通知より 日頃の授業では、生徒一人一人の基礎学力の向上をめざし、「個で学ぶ時間(個人追及)」「仲間と交流し考えを深める時間(ペア・グループ学習)」など、教科ごとに1時間の授業の在り方を工夫改善しています。一人一人が自分の考えをもち、意欲をもって課題に向かえるように取り組んでまいります。中学校での学習では、タブレットを活用し、自分の考えをまとめ仲間に伝えたり、必要な情報を収集し学びに活かしたりするなど、自分で学習できる力をつけていきます。その中で、生徒一人一人に確かな力が育つよう、今後も授業の改善に努めてまいります。
13 お子さんは、学校や社会の決まりを守っている。
・校則の変更で靴下の黒、紺色が認められ、親としても助かりました。靴も同様に、白のみではなく、ワンポイントや黒、紺を認めてもらえるとうれしいです。かなり古くから変更のない校則は時代に合っていないようにも思われます。今一度、本当に必要な規則なのかを生徒も含めて相談し、時代の変化に合った内容の検討をしていただけたらと思います。 ◇校則につきましては、「なぜ必要なのか」「どのようにすると、誰もが安心・安全な学校生活を送れるのか」を生徒と話し合い、保護者の皆様のご意見も伺いながら、見直しをしていく方向です。よりよい那加中学校になるよう、生徒自身が自分事としてとらえ、話し合える環境を作っていきます。
14 学校は、いじめがなく、安心できる学校・学級づくりに努めている。
・クラスで起きたトラブルの対応をしっかりやって欲しい。他の子達が嫌な思いをしています。 ・隠れた所でもいじめがある。氷山の一角だと。加害者でもあり被害者でもある。お願いします。 ◇那加中学校では、「アセス」「心の整理アンケート」などの定期的な実施、年2回の教育相談(二者懇談)週間の実施を位置付けるとともに、日頃より生徒一人一人をよく観察し心のサインを見逃さないよう努めています。学年職員や教科担任等の複数の職員が生徒と関わる中で、生徒の異変にいち早く気づき対応できるようにしていきます。